

臨床研究の実施に関する情報公開

静岡県立こども病院では、2026年3月24日付けで倫理委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位の御理解と御協力をお願い申し上げます。

研究の拒否	患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために試料・情報が使用されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。
研究課題名	化学療法後におけるワクチン抗体保有状況と推移に関する検討
研究機関名	静岡県立こども病院
研究責任者	丸山和隆
研究期間	2025年2月～2026年12月
対象者	2013年1月より2024年12月までに当院で化学療法を受けた小児悪性腫瘍の患者さんを対象にしています。
当該研究の意義・目的	小児がんの化学療法を受けると、治療前にワクチンについていた抗体が消えてしまい、退院後に麻疹などの感染症にかかるリスクが高まることがあります。これまで、国内では白血病以外の固形腫瘍や脳腫瘍については詳しいデータが不足していました。本研究は、小児がんを経験した子供たちを感染症から守るため、どのようにワクチンを打つべきかという基準を作るために非常に重要です。
方法および研究で利用する試料・情報について	対象となる患者さんの診療録（カルテ）から次の情報を調査します。 <ul style="list-style-type: none">患者さんの基本情報（診断名、年齢、性別など）治療内容予防接種歴血液検査結果（ウイルス抗体価、免疫学的検査など）
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談ください。
資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、この研究において開示が可能であると考える範囲内で、この研究の計画や方法についての資料をご覧いただくことができます。
問合せ先	◆その他、この研究に関するお問合わせ、苦情等ございましたら下記へご連絡ください。 静岡県立こども病院 血液腫瘍科 研究代表者 渡邊 健一郎 研究担当者 丸山 和隆 代表 054-247-6251